

## 一般口頭発表 A-1

2月18日(1日目)(11:05~12:20) 場所: 第1会場(ホール)

### ●高齢者の認知症・転倒予防 座長: 村田 伸(西九州大学)

11:05 A-1-1

重松 良祐(三重大学)

高齢者の認知機能に及ぼすスクエアステップの効果

11:17 A-1-2

長野 真弓(京都文教大学)

認知機能に及ぼす下肢運動機能強化プログラムの効果について

11:29 A-1-3

西 巧(九州大学大学院)

福岡県における高齢認知症・脳卒中後遺症患者の予後に胃瘻が与える影響の検討

11:41 A-1-4

神藤 隆志(筑波大学)

1年間の縦断データに基づく女性高齢者における転倒リスク評価尺度の開発

11:53 A-1-5

大久保 善郎(筑波大学大学院)

地域在住高齢者の歩行運動と内的転倒リスクが転倒に及ぼす影響～4年間の縦断研究～

12:05 A-1-6

森 周平(京都大学大学院)

転倒リスクとしての転倒恐怖感の欠如～地域在住高齢者に於ける身体機能と転倒恐怖感に関する検討～

## 一般口頭発表 A-2

2月18日(1日目)(11:05~12:20) 場所: 第2会場(国際会議室)

### ●肥満者の減量支援 座長: 片山 靖富(皇學館大学)

11:05 A-2-1

新村 由恵(大阪国際大学)

青年期女性におけるボディイメージおよび食行動の実態

11:17 A-2-2

棚原 友季(筑波大学大学院)

メタボリックシンドローム発症リスクへの腹囲と身体活動量の関与

11:29 A-2-4

沼尾 成晴（早稲田大学）

高脂肪食により惹起される食後高血糖に及ぼすアディポカインの影響

11:41 A-2-5

中田 由夫（筑波大学）

減量プログラムにおける教材提供と集団型減量支援が小型 LDL コレステロールに及ぼす影響

11:53 A-2-6

足達 淑子（あだち健康行動学研究所）

通信による飲酒行動変容プログラムの長期効果

12:05 A-2-3

江藤 幹（筑波大学大学院）

食習慣改善指導後に身体活動量増加を促すアプローチの有用性

## 一般口頭発表 B-1

2月18日（1日目）（15：05～16：30）場所：第1会場（ホール）

### ●測定・評価

座長：重松 良祐（三重大学）

15:05 B-1-1

吉田 彩（新潟大学大学院）

トレッドミルにおける傾斜角度の変化と歩行姿勢についての考察

15:17 B-1-2

山下 義己（ふじおか病院）

生活習慣病外来に通院している高齢者の虚弱高齢者用 10 秒椅子立ちあがりテスト（Frail CS-10）の有用性の検討—CS-30 との比較—

15:29 B-1-3

尾山 裕介（新潟大学）

重心動揺の軌跡から見た中高齢者の姿勢制御能力

15:41 B-1-4

青木 拓巳（同志社大学）

歩行を主とした運動介入が高齢者の睡眠に及ぼす影響

15:53 B-1-5

濱 泰之（健康科学研究所）

荻田町小地域公民館における「寝たきり予防のためのニコニコペース運動普及業務」 10 年間の取り組みと成果 ～参加継続率とその要因分析～

16:05 B-1-6

金 憲経（東京都長寿医療センター研究所）

地域在住膝痛高齢者を対象とした運動介入の効果検証

## 一般口頭発表 B-2

2月18日（1日目）（15：05～16：30）場所：第2会場（国際会議室）

### ●医療政策と健康行動支援

座長：上園 慶子（九州大学）

15:05 B-2-1

平野 裕子（長崎大学大学院）

五島の住民の保健・医療に対する満足度とその関連因子に関する調査

15:17 B-2-2

前田 俊樹（九州大学）

福岡県におけるがん医療へのアクセスの研究

15:29 B-2-3

岡田 真平（身体教育医学研究所）

チェックリストを用いた身体活動支援環境評価の結果は地域住民と行政職員で概ね一致する

15:41 B-2-4

本田 貴紀（九州大学大学院）

勤労者における3軸加速度計を用いた身体不活動の実態評価の試み

15:53 B-2-5

石原 礼子（保健医療経営大学）

特定健診の受診状況が医療費に与える影響の縦断的研究

16:05 B-2-6

鈴木 玲子（東北福祉大学）

仮設住宅における生活不活発病予防事業の実践報告～石巻方式「ゆいっこプロジェクト」から～

16:17 B-2-7

桑原 健輔（同志社大学）

地域在住高齢者の歩行運動実践が医療費及び健康診断データに及ぼす影響

## 一般口頭発表 C-1

2月19日(2日目)(9:00~10:20) 場所: 第1会場(ホール)

### ●メンタルヘルス

座長: 津田 彰(久留米大学)

09:00 C-1-1

朴峠 周子(筑波大学大学院)

小学校高学年児童におけるストレス対処力(SOC)のレベル別にみたストレス対処行動とストレス反応の関連構造

09:12 C-1-2

浅沼 徹(筑波大学大学院)

大学生武道部員におけるストレス対処力(SOC)の関連要因

09:24 C-1-3

矢島 潤平(別府大学)

就労者を対象としたスープ摂取の抗ストレス効果に関する研究

09:36 C-1-4

守田 祐作(産業医科大学)

10分間のヨガが身体および精神面に及ぼす影響

09:48 C-1-5

鈴木 淳子(筑波大学大学院)

地域在住高齢者におけるストレス対処力(SOC)と社会的ネットワーク・サポートとの関連

10:00 C-1-6

門間 貴史(筑波大学大学院)

地域在住高齢者における運動・スポーツ活動とストレス対処力(SOC)との関連

## 一般口頭発表 C-2

2月19日(2日目)(9:00~10:20) 場所: 第2会場(国際会議室)

### ●健康疫学

座長: 松尾 知明(宇宙航空研究開発機構)

09:00 C-2-1

鄭 松伊(筑波大学大学院)

地域在住高齢女性の移動能力制限を予測するBMIと握力の関連性

09:12 C-2-2

角田 憲治（筑波大学大学院）

自転車や乗物の利用頻度によって、高齢者の身心社会機能は把握可能か

09:24 C-2-3

大須賀 洋祐（筑波大学大学院）

地域在住高齢女性の通常歩行速度保持に推奨される身体活動量

09:36 C-2-4

河口 八重子（同志社大学）

高齢者の日内歩行パターンの性差，個人差，および季節変動について

09:48 C-2-5

村津 和正（むらつ歯科クリニック）

歯の人体における恒常性維持機序への決定的関与（第2報：適正体温への改善）

10:00 C-2-6

小池 城司（九州大学大学院）

全身持久力向上に伴う DPBP 相当 HR の変化と推定 50%VO<sub>2</sub>max 相当 HR との関係

## 一般ポスター発表 P-1

2月18日（1日目）（13：30～14：35）場所：ポスター会場（ホワイエ）

座長：林 容市（法政大学）

13:30 P-1-1

藤原 愛子（筑波大学大学院）

小学生の齲蝕予防行動の習慣化を目指した保護者参加型健康教育の効果 第3報  
～子どもの行動目標と保護者の意識・行動の変化との関連～

13:35 P-1-2

谷原 真一（福岡大学）

住民健康診断結果と国保レセプトを用いた高血圧受診状況の評価

13:40 P-1-3

山下 陽平（福岡大学大学院）

低酸素環境下における体内水分分布と血圧について

13:45 P-1-4

阿部 征次（エヌ・エル・エー）

『発酵黒生姜』摂取が関節の痛みに与える影響

- 13:50 P-1-5  
稲葉 政徳（畿央大学大学院）  
アロマ成分吸入が喫煙者の作業課題に及ぼす影響
- 13:55 P-1-6  
林 容市（法政大学）  
他者からの体型評価に対する意識レベルと社会的スキルおよび形態への不満状況との関連
- 14:00 P-1-7  
朴 相俊（身体教育医学研究所）  
長野県東御市の中年女性のストレス要因，対処法及び ソーシャル・サポートに関する探索的研究～フォーカスグループインタビュー手法を用いて～
- 14:05 P-1-8  
松原 建史（福岡市健康づくりセンター）  
中等度身体活動量と最大下有酸素性作業能力が体組成に及ぼす影響について
- 14:10 P-1-9  
裏前 幸美（熊本健康管理センター）  
週 1 回の個別運動指導が及ぼすトレーニング効果と今後の課題
- 14:15 P-1-10  
辻本 健彦（筑波大学大学院）  
減量介入中の運動実践がメタボリックシンドローム構成因子に与える影響
- 14:20 P-1-11  
太田 雅規（産業医科大学）  
慢性腎臓病に対する有酸素運動を中心とした生活習慣修正指導の効果: Nitric Oxide Bioavailability に着目して
- 14:25 P-1-12  
三ッ石 泰大（筑波大学大学院）  
継続的な運動実践および運動ボランティア活動が高齢者の認知機能や社会交流状況，抑うつ度に与える影響 ～1年6ヵ月間の追跡データを用いた検討～
- 14:30 P-1-13  
宮崎 亮（同志社大学大学院）  
1万歩を目標とした2.5年間の歩数計を用いた身体活動増進プログラムにおける中高齢者の週間歩数の推移

## 一般ポスター発表 P-2

2月19日(2日目)(14:35~15:35) 場所:ポスター会場(ホワイエ)

座長:奥野 純子(筑波大学)

14:35 P-2-1

尹 志超(筑波大学大学院)

マルチ周波数8電極BIA法による体組成測定値の妥当性の検討~DXA法との比較~

14:40 P-2-2

檜森 えりか(筑波大学大学院)

身体パフォーマンスによる高齢者認知機能評価テスト“Trail Making Peg Test”の信頼性の検討

14:45 P-2-3

尹 智暎(筑波大学大学院)

高齢者の認知機能を評価するためのパフォーマンステストを用いた推定式の開発~基準関連妥当性の検討~

14:50 P-2-4

松本 典久(武雄看護リハビリテーション学校)

地域在住女性高齢者を対象とした股関節開排筋力測定の再現性と妥当性の検討

14:55 P-2-5

辻 大士(筑波大学大学院)

高齢者の椅子立ち上がり動作時の地面反力特性と転倒経験との関連

15:00 P-2-6

北濃 成樹(筑波大学大学院)

高齢者における余暇活動と睡眠との関連性

15:05 P-2-7

根本 みゆき(筑波大学大学院)

筋量および筋力と要介護状態との関連性

15:10 P-2-8

清野 諭(筑波大学大学院)

通常歩行速度の基準値に関する検討~後期高齢女性について~

15:15 P-2-9

西内 久人(九州大学大学院)

地域在住女性高齢者のBMIと老年症候群指標との関連性:太宰府研究

15:20 P-2-10

金 泰浩（筑波大学大学院）

地域在住高齢者の疼痛の程度と身体機能，身体活動量，抑うつ度との関連

15:25 P-2-11

下門 洋文（筑波大学大学院）

30年間にわたる筑波大学新生の BMI と体力の傾向

15:30 P-2-12

安藤 富士子（愛知淑徳大学）

喫煙・禁煙が知能の加齢変化に及ぼす影響～地域在住中高年者を対象とした6年間の縦断研究～